



No.3017

第3335回例会
平成25年2月20日

DISTRICT 2500

OBHIRO

ROTARY CLUB

方針 友情を育み地域にロータリー理念を生かそう

会長 奥原 宏

2012-13年度国際ロータリーのテーマ 奉仕を通じて平和を

■会長報告



奥原 宏 会長

昨日、私の会社に三菱電機の広報担当者が来社し、電装品時報に特約店制度60周年記念特集として「元気のいい特約店トップインタービュー」と題し、取材に来ていただきました。

このメーカーで、日本中で私が一人取材を受けるという意味では多少緊張いたしましたが、平常心で対応をさせていただきました。インタビュアーの質問の中に、顧客の維持・CSの向上・地域密着・社会貢献・顧客の開拓、あるいは競合との差別化等展開を考えている戦略・施策等の質問がありました。

私は青年会議所活動が6年、その後ロータリーに入会し20年となりました。その中で会社が50周年のおりに経営理念と行動指針を制定し会社を運営しております。その中で自分の会社が地域と切っても切り離せない会社であり、社会的奉仕活動がいかに重要であり、大切であるかを感じているところであります。私は業種が多岐に渡る中、多くの公職を持って現在活動をしており、ロータリーもまさしくその中で大きな柱となっております。会員の皆様におかれましても奉仕の機会を多くとらえ、短い人生の中でその中から貴重な経験をし、多くを学び有意義な職業生活を送っていただきたいと念願するところであります。

本日はプログラムで十勝の金融経済情報ということで辺見会員の卓話となります。アベノミクスという経済戦略が動きだしている現在、興味深いお話を存じます。ご期待申し上げます。

■プログラム「十勝の金融経済情報と今後の展望」 (プログラム委員会)



辺見 京一 会員

本日は、足元における海外および国内の経済情勢に関して、良い方向への変化が窺われているので、個人的な見解も交えて、その概要をお伝えしたい。

1. 米国および中国の経済情勢

- 米国では、企業部門では弱めの動きがみられるものの、家計部門を中心に底堅さを増しつつ緩やかな回復を続けている。家計部門では、雇用の改善に伴い、自動車販売はリーマン・ショック前の水準に回復し、住宅投資も低水準ながら持ち直しの動きが明確となっており、所謂バランスシートの重石が徐々に和らいできている。
- 中国では、減速した状態がなお続いているものの、減速局面を脱しつつある。すなわち、自動車等を中心とした個人消

費が堅調に推移し、インフラ投資や不動産投資の増加から固定資産投資の増勢鈍化に歯止めが掛かっており、輸出にも底入れの兆しが窺われるなど、生産も増勢鈍化に歯止めが掛かりつつある。

2. わが国の経済情勢

- 全体として、下げ止まりつつある。エコカー補助金終了に伴う反動減や日中関係の影響など、一時的な下押し要因が剥落ないし減衰するもとで、輸出が持ち直すほか、在庫調整が進捗して、生産も下げ止まりつつある。

3. 十勝の経済情勢

- 全国よりは景況感は良く、全体として持ち直しているという基調が維持されている。すなわち、公共投資は前年を上回って推移しているほか、設備投資や住宅投資は、持ち直しの動きが続いている。また、個人消費についても、総じてみれば、持ち直しの動きが続き、雇用情勢にも持ち直しの動きが広がっている。

4. 十勝経済の今後の展望と期待

(1) 農業・食品産業

- 「安心・安全」をベースに、最高品質の「十勝プレミアム」を追求していくことが王道であり、そのためには、次の3点に着目する必要がある。
 - ① 物質的には十分満たされつつも、分厚かった中間層が崩壊し、国内市場が分断化しつつある中で、十勝のターゲットは「良質の物」を求める層であること。ただし、この層のマーケット規模は相対的に小さいことを理解しておく必要もある。

戦略的には、抜きん出た品質の良さ、明確な内容・根拠やストーリー（自社の強み等でも良い）が必要であり、これを消費者に分かり易く伝える努力が求められる。

- ② 「良質の物」を求める層以外の層をターゲットにする場合は、割安感を強く押し出す必要がある。ただし、この層はマーケット規模としてはボリュームゾーンではあるが、他社や海外との競合が厳しく、深追いしないことが重要。
- ③ いずれの層でも、「日常」と「非日常」との選別的な消費スタンスが強まっており、「日常」的な生活必需品に対しては価格指向中心である一方、「非日常」的な商品には支出を惜しまないという消費スタンスを理解しておく必要。

戦略的には、「良質の物」には、「非日常」というレッテルが重要。

(2) 観光関連

○ 十勝の季節ごとの特徴を活かした「回遊型の通年観光」への取り組みを強化することが、今、最も求められており、次の2点を考慮する必要がある。

① 主たるターゲットは首都圏からの宿泊客であり、海外客では台湾依存の見直しが必要であること。北海道と気候・風土が大きく異なる地域に生活し、かつ経済力の高い顧客層がターゲットに最適である。

戦略的には、既存観光資源の魅力を改めて棚卸し、観光客目線での魅力を再構築することが必要である。例えば、帯広市観光大使に利用客からの目線で意見を求めるなども良いであろう。また、「冬の十勝」を積極的にアピールするために、寒さ、氷、雪といった「冬の資源」を再評価し、スケート体験などファミリー層向けの対策も強化する必要もある。最近、ファミリー層対策を充実させ、集客力を高めている各地のスキー場の事例なども参考にしたい。

② 周辺地域(富良野、阿寒、日高等)との広域連携もリピーター対策には重要である。

十勝のイベントは単発的であり、集客効果が限られているため、回遊性を高めるためには、いくつかのイベントを連続的に体験できるようなルート・スケジュール作りが求められる。例えば、県を超えた東北3大祭りの事例などが参考になろう。



■会務報告

後藤 健二 幹事

①帯広RC創立記念夜間例会開催のご案内

日 時 3月6日(水)午後6時

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

二次会 ウィンザー (会費4,000円)

②都市連合会(IM)開催のご案内

日 時 3月9日(土)開会式13:30~

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

帯広RC例会 12:30~(3Fしらかば 昼食有)

講演14:10~17:00 閉会式17:00~17:30 友情の宴17:40~

※尚、帯広RCは、3月13日(木)の繰上げ例会と致します。

帯広西RCは、3月7日(木)の繰下げ例会と致します。

帯広南RCは、3月11日(月)の繰上げ例会と致します。

帯広東RCは、3月12日(火)の繰上げ例会と致します。

③帯広西RC、夜間例会(創立記念)例会開催のご案内

日 時 2月21日(木)午後6時30分

場 所 北海道ホテル

④帯広北RC、夜間例会(創立記念)例会開催のご案内

日 時 2月22日(金)午後6時30分

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

⑤帯広南RC、夜間例会開催のご案内

日 時 2月25日(月)午後6時30分

場 所 北海道ホテル

⑥帯広RAC、例会開催のご案内

日 時 平成25年2月21日(木)午後7時

場 所 ホテル宮崎

内 容 welfare (国際奉仕委員会)

■お誕生日

神山恵美子 会員

■委員会報告

・出席報告

及川ゆかり 出席委員長

2月20日の例会報告

会員総数88名(内免除会員5名)出席者数51名(内免除会員1名)

2月4日の例会報告

メーフィーを含む出席者数66名、出席率79.5%

・ニコニコ献金

西田 康孝 親睦活動委員

今井 範嗣 会員

グリーンジャンボ5.5億円ヨロシクお願いします。年末ジャンボ100万円当選出ています。確認ヨロシクお願いします。

辺見 京一 会員

本日卓話をさせていただきます。

■次週プログラム予定

2月27日(水)「米山記念奨学生に聞く、帯広の印象と将来の夢」

(米山記念奨学委員会)

米山記念奨学生 ミュー・トラウゾー 様



↑携帯サイトができました。
バーコードリーダーで読み込む事ができます。

例会日 / 水曜日 12:30 ~ 13:30

例会会場 / ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●創立 / 昭和10年3月15日 ●認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和25年12月19日

●事務局 / 帯広市西3条南9丁目 経済センタービル4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行 / クラブ広報

●委員長 / 太田 隆博・副委員長 / 藤森 裕康

委員 / 中森 保・山本昭一郎・麻生 幸雄・阿部 幹男・加藤 恭一・三浦 啓徹・大野 清徳

●ホームページアドレス / <http://www.obihiro-rc.jp>